東小学校だより

～なかよく　かしこく　元気よく～

令和３年　１月　４日
校 長　永山　俊介
児童数　　６４１人

本年もよろしくお願いいたします

元旦から穏やかな陽射しに包まれました。新しい年のはじまりです。

昨年は、コロナ禍中一色でした。未だ先行きが見えない中、1日でも早く終息することを願うばかりです。今日から始まる３学期は、年度を振り返り、次の年度に向けて準備をしていく時間です。子ども達一人ひとりが、伸び代をしっかりと自覚しブラッシュアップしていくように支援していきます。

さて、子どもたちの学校生活の中で、「委員会活動」というものがあります。５，６年生になると行う活動です。学級や学年を超えて、一人ひとりが役割を担い、全校に係わる活動をします。どの委員会も、毎日繰り返し行う活動があります。例えば、みどり委員会。花壇やプランターの草花に毎日欠かさず水をやり、雑草を抜く。時には、肥料をあげます。保健委員会では、けがや体調が悪くて保健室に来た子の記録をつけたり、教室の窓の開け閉めの確認をしたりします。放送委員会は、１日を通して楽しい校内放送を企画します。給食委員会は、毎日の放送で献立の栄養バランスをわかりやすく紹介をします。他にも、挨拶運動など案じ合える学校生活を目指す生活委員会、正門付近の季節感が漂う計画表を作る掲示委員会、本の紹介や図書室の整備を行う図書委員会、エコキャップ等の回収の呼びかけをするリサイクル委員会、全校で取り組む歌声活動のリーダシップをとる音楽委員会、心を込めた清掃を目指して無言清掃を目標に掲げる美化委員会、体育倉庫の清掃やボール管理を担う体育委員会、そして、これらの活動のリーダー的な役割を担っている計画委員会があります。

こうした活動は、学校生活を支え、潤いを与えています。一人ではできない活動ですから、仲間と協力して行うことで協調性や友情が芽生えます。そして、何よりこれらの活動は、主体性、責任感、粘り強く取り組む根気など子どもたちの豊かな人間性を育み社会性を培います。

また、１年生から３年生低学年も同じような活動に各学級の係活動があります。日直もあります。

家庭でも社会でも目立つ仕事ではないけれど、大切さに気づき、それができる人、それが大人になっていくことだと思っています。こうした日々の何気ない活動の一つ一つを大切に、お互いが案じ合える子ども達を育てていきたいと思います。

本年もよろしくお願いいたします。

流 山 市 立 東 小 学 校
校　長　　永 山　俊 介

【１・２月の行事予定】※健康診断関係は、各学年便りをご覧ください。

日	曜	行　　事
1／1	金	元旦
5	火	始業式
6	水	４時間日課　施設開放会議
7	木	４時間日課
8	金	給食開始　5時間日課
１２	火	5時間日課
１４	木	委員会活動
１５	金	避難訓練　スクールカウンセラー来校日
１９	火	月曜日課
２０	水	60周年記念芸術鑑賞教室
２１	木	クラブ活動
２８	木	クラブ活動
２９	金	スクールカウンセラー来校日
2／1	月	全校朝会
4	木	委員会活動
１２	金	スクールカウンセラー来校日
１８	木	クラブ
２５	木	東部中体験入学
２６	金	6年修学旅行 スクールカウンセラー来校日
健康管理に気をつけましょう！		

コロナ禍でも、コロナ禍だからこそ
子どもとの会話をふやして絆を深めましょう！

千葉県家庭教育支援プログラムより

○一日の出来事を聴いてあげていますか？

「うれしかったこと」「楽しかったこと」「いやだったこと」「くやしかったこと」など子どもの話を聴いてあげることで、安心して何でも話せる信頼関係を築くことができます。

○家族で過ごす時間を作っていますか？

忙しい毎日の中では、家族みんなで過ごす時間が少なくなりがちです。家族が一緒にいる時間をつくることで、夫婦や親子の会話が増え、コミュニケーションが深まります。また、一緒に家事をしたり、家族でできる何かに取り組んだりすることで、家族の一員として支え合っているということを実感します。

○親子でふれあう機会を増やしましょう

子どもと一日の出来事を楽しく話すなど、家族の会話を増やすことで家族の絆が深まります。お互いに考えていることを話し合う時間を大切にしましょう。

***** 席書会について*****

今月の初めにはどの学年も席書会に取り組みます。冬休みの練習の成果存分に発揮してほしいです。

1年　教室　フエルトペン　「たこあげ」
2年　教室　フエルトペン　「元気な子」
3年　体育館　毛筆　「あさ日」
4年　体育館　毛筆　「はるの空」
5年　体育館　毛筆　「新しい芽」
6年　体育館　毛筆　「平和な国」

※3～6年生は　相原先生（地域の方・元本校教諭）にご指導いただいております

東小からいじめをなくそう！
60周記念 ピンクＴシャツ運動

東小の目標「なかよく　かしこく　元気よく」を受けて児童会が中心となっていじめ撲滅運動の取り組みを行っています。

「いじめのないクラス（＝みんなが過ごしやすいクラス）」にするためにできることを考え、各クラスの実態に合ったスローガンを立てました。その後児童会が東小のスローガンを作成し全校に呼びかけることにより、「いじめは許さない」ことはもちろん、東小みんなでさらによい学校にするために全員で取り組んでいくことを改めて確認する機会とします。スローガンは常に子どもたちの目につくところに掲示していくことで意識させたいと思います。

～～なぜピンクＴシャツ？～～

2007年、カナダの学校で、男子生徒がピンク色のポロシャツを着て登校したことをからかわれ暴行を受け、たえきれずに帰宅してしまった。その出来事を聞いた上級生は、「いじめなんて、もう、うんざりだ！」とその夜、「明日、一緒に学校でピンクシャツを着よう」とクラスメートたちに呼びかけた。翌朝、数百人もの生徒たちがピンクシャツを着登校して来た。いじめられた生徒は、ピンク色を身につけた生徒たちであふれる学校の様子を見て、肩の荷がおりたような安堵の表情を浮かべていたそう。以来、その学校でいじめを聞くことはなくなった。そこからピンクＴシャツ運動がはじまりました。